



基本目標

確かな技術力による、安全・安心で環境に優しい
まちづくりを進め、市民の幸福度を高めます！

目標達成に向けた組織運営



目標達成に向けた施策

一緒に悩み、一緒に考え、
あきらめずに最後までやり遂げます！

25年度の取組

1. 災害に強い安全なまちづくりの推進

横浜市が24年度に行った地震被害想定の子予測見直し、地震防災戦略の策定等において、**建築局は特に、大きな役割・責任を担います！！**



2. 環境に配慮した建築物の普及

低炭素社会の実現に向け、**建築物の温暖化対策を推進します！！**



3. 安心で豊かな住生活の実現

子育てしやすい住環境整備や、人口減少・少子高齢社会を見据えた住宅施策などを通し、**住み慣れた地域で誰もが安心して暮らし続けられるまちづくりを目指します！！**



将来を見据えた課題解決への取組

将来の人材を育てる

☆新たに改定した建築局人材育成ビジョンの推進

防災・減災

☆地震防災戦略の取組を牽引
☆木造住宅密集市街地における対策の検討
★減災に向けた総合的施策の検討
★建築に係る道路問題の検討

環境

☆建築分野の温暖化対策について局内プロジェクトを立上げ、施策を体系化し、効果的に推進
★建築物の温暖化対策ビジョンの検討

時代最適化

☆契約期限を迎える借上型市営住宅の対応方針を検討
★老朽マンションの管理問題と再生に向けた施策の検討
★共同住宅附置義務駐車場のあり方検討

★：建築局未来プロジェクト 25年度テーマ

1 災害に強い安全なまちづくりの推進

- 建築行政マネジメント計画の着実な推進
⇒進捗報告、中間・期末期の振り返りの実施。
期末期振り返りの公表。
- 木造住宅の耐震化
⇒耐震診断、訪問相談、及び耐震改修に補助する制度の推進
- マンションの耐震化
⇒予備診断、訪問相談、並びに本診断、改修設計及び耐震改修に補助する制度の推進
- 民間特定建築物の耐震化
⇒耐震診断、改修設計、耐震改修に補助する制度の推進、戸別訪問による働きかけを推進
- 市営住宅耐震改修事業
⇒耐震改修工事完了
- 改正 耐震改修促進法への対応【新規】
⇒対象拡大・耐震診断義務化にともない、対象建築物を特定するための実態調査の実施
⇒より円滑な耐震化促進のための関連制度の新設・改正、事業周知等を実施
- がけ地の防災対策【拡充】



⇒がけ防災を総合的に進めるための新たな仕組みづくりの検討

⇒がけ地防災工事助成の周知強化

- 大規模盛土造成モデル調査【新規】
⇒約 3,600 箇所の大規模盛土造成地について、2 次調査に向けた実施計画を作成

- 狭あい道路拡幅整備事業【拡充】
⇒幅員4m未満の狭あい道路の拡幅にあたり、整備支障物件の除去・移設等への助成、後退用地の舗装整備を推進
- 応急仮設住宅建設用地データベース作成【新規】
⇒東日本大震災の教訓を踏まえ、発災時に応急仮設住宅の供給を速やかに行うための、建設用地のデータベースを作成
- 違反建築・開発の是正指導の推進
⇒完了検査未了物件、及び2 項道路再突出防止パトロールの推進、措置命令発令



- 空き家対策【新規】
⇒管理不全な空き家や空き地について、市内実態調査を実施し対策の方針を決定
- 公共工事の着実な実施
⇒3 区庁舎の実設計、工事着工
⇒学校等の耐震化
⇒学校空調工事完了
- 建設関連産業活性化支援事業
⇒市内中小建設事業者へ専門家を派遣
- 寿町総合労働福祉会館の再整備検討【新規】
⇒会館(市営住宅と福祉施設等の複合施設)の再整備に向けた基本計画等の策定に着手
- 建築・開発審査の的確かつ円滑な実施
⇒建築確認・開発セミナーの開催
⇒指定確認検査機関に対する適時・適切な立入検査の強化

2 環境に配慮した建築物の普及

- 既存住宅のエコリノベーション事業【新規】
⇒既存住宅の省エネ性能を向上させる改修やライフスタイルに応じた住まい方を実現する「リノベーション事業」の推進
- 脱温暖化モデル住宅推進事業
⇒脱温暖化住宅の普及、市内企業の活性化に向けた取組の推進
- 住宅の省エネルギー化の推進



⇒省エネ住宅相談員の活動の充実
⇒「人にやさしい住まいづくり体験館」を活用した情報発信

- CASBEE 横浜(戸建住宅等を含む)等の普及
⇒認証を活用した建物の取組事例の紹介
⇒講習会、セミナー等の開催
- 公共建築物の長寿命化対策
⇒劣化調査、法定点検、保全対策工事を実施
⇒施設管理者に対する日常管理についての研修、技術相談への対応



- 木材利用促進に関するガイドライン策定【新規】
⇒方針案の試行運用を行いながら、技術的指針となるガイドラインを作成
⇒公共建築物における木材の利用の促進に関する方針(案)を横浜市方針として策定

- 公共建築物等の省エネルギー化推進【拡充】
⇒ESCO 事業の実施
⇒市・区庁舎の電力監視
⇒施設管理者向け省エネ研修を継続
⇒省エネの要素をプラスした改修工事の実施
⇒地中熱を利用した空調設備の実証試験

3 安心して豊かな住生活の実現

- 持続可能な住宅地モデルプロジェクト【拡充】
⇒多様な主体と連携した、超高齢化等、地域の課題解決へ向けた取組
⇒持続可能な魅力あるまちづくりのモデルの創出



- ・青葉区たまプラーザ駅北側地区
- ・磯子区洋光台周辺地区
- ・緑区十日市場周辺地域
- ・相鉄いずみ野線沿線地域



- 住宅施策推進事業【拡充】

⇒将来を見据えた検討の推進



- ・大規模団地の再生
- ・20年の契約期限を迎える借上げ市営住宅のあり方等

- マンションの良好な維持管理の支援
⇒管理組合への専門家の派遣、バリアフリー整備費用補助等の実施

- 子育て世帯に対する住まいの支援
⇒地域子育て応援マンションの認定
⇒子育て世帯向け家賃補助付き賃貸住宅(子育てりびいん)の供給



- 高齢者等に対する住まいの支援
⇒市営住宅エレベーター設置工事の実施
⇒高齢者向け地域優良賃貸住宅の供給
⇒サービス付き高齢者向け住宅の供給支援



- 住まいに関する相談体制の充実

⇒相談・情報拠点の強化、民間事業者も含めた既存の相談窓口とのネットワーク化、総合的な相談・情報提供の仕組みの構築

- 中高層建築物等に係る専門家助言制度

⇒周辺住民と建築主との相互理解の促進に向けた支援の改善と一層の充実



- 第7回線引き全市見直し

⇒線引き全市見直しを行うにあたり、都市計画審議会小委員会において基本的考え方を検討

- 制度等の次代最適化のための条例改正

- ・福祉のまちづくり条例(改正)の規則改正及び施行へ向けた具体的検討
- ・開発事業の調整等に関する条例(改正)の規則改正及び施行へ向けた具体的検討
- ・中高層建築物等の建築及び開発事業に係る住環境の保全等に関する条例の改正、規則改正及び施行へ向けた具体的検討

4 局一丸となってチーム力発揮

- 建築局人材育成ビジョン
⇒24年度に改定した人材育成ビジョンの推進
- 窓口改善
⇒局内窓口改善連絡会による改善の推進(窓口対応満足度調査の実施等)
- ホームページの改善
⇒局内各課ホームページ改善の推進、局内窓口改善連絡会による全体改善の検討
- 気楽に真面目な話ができる風土づくり
⇒各職場独自の取組によるプロジェクト、検討会、意見交換会等の実施

- ⇒職員と責任職による懇談会
- 技術力の向上
⇒日本建築行政会議や神奈川県建築行政連絡協議会での建築審査に関する各種取扱い基準の作成
⇒建築局研究発表会、局内改革推進委員会「ラブ建」(フィールドスタディ、他業種・他都市交流)、法務研修、建築セミナー、営繕道場などの推進
⇒各職場でのOJTや職場研修の実施

★ 建築局未来プロジェクト

職員が日頃感じている局内横断的な課題を抽出し、局全体で議論し、局としての解決策・方向性を見出す。課題解決へ向けたプロセスを局全体で共有し、職員の達成感、成功体験へ繋げるシステムとして構築する。

- 25年度の課題解決へ向けた取組テーマ

- ・建築物の温暖化対策ビジョンの検討
- ・建築に係る道路問題の検討
- ・減災に向けた総合的施策の検討



- ・老朽マンションの管理問題と再生に向けた施策の検討
- ・共同住宅附置義務駐車場のあり方検討

